



駅前大通一丁目方面より見たイメージパース

建築概要
 延床面積 : 8,013.52㎡
 階数 : 地上4階
 最高高さ : 31.51m
 構造形式 : 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造

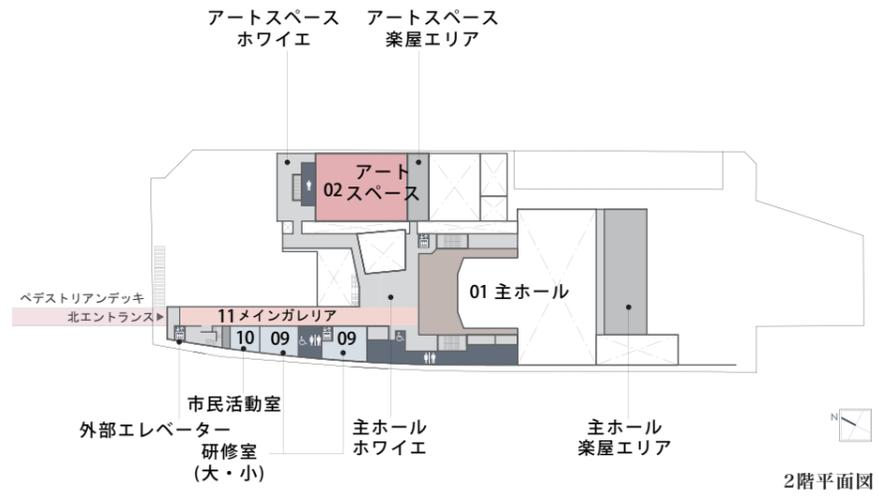
期間
 設計期間 : 2010年7月～2011年4月
 工事期間 : 2011年5月～2013年4月
 維持管理 : 2013年5月～2028年3月

工事工程表

区分	平成23年(2011年)												平成24年(2012年)												平成25年(2013年)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
主要工程	準備工事												外部足場組立												外部足場解体				
													内外装・設備工事																
													地上工事																
	基礎工事																								外構工事				
設計工程	設計工程																								試運転調整・備品搬入・開業準備				

事業主: 豊橋市
 施主: 豊橋芸術文化事業サポート株式会社
 設計: 豊橋市芸術文化交流施設
 香山壽夫建築研究所・大成建設
 設計共同企業体
 施工: 大成・豊田建設共同企業体

主な施設概要



2階平面図



1階平面図



線路側より見たイメージパース

01 主ホール

概要 固定席780席
 車椅子席設置時: 固定席766席、車椅子席6席
 立見席18席、矩形、2層形式、オーケストラビット・
 前舞台、仮設脇花道、仮設本花道、舞台芸術を中心
 とした良質な鑑賞空間
使用例 演劇、ダンス、ミュージカルなどの舞台芸術を中心
 とした公演等

02 アートスペース

概要 最大266席(移動観覧席200席)。
 舞台や客席を自由に設定できる。平土間式の
 空間、多目的な利用が可能
使用例 小規模の演劇やダンス等の舞台芸術、
 気軽な音楽の演奏・発表会、講演会、パーティー、
 展示等

03 創造活動室A

概要 面積約160㎡。主ホールでの上演を想定した創作
 活動、稽古等を行う。
 主ホールの主舞台(アクティグエリア)とほぼ同じ
 規模、一人芝居、リーディング等小規模な公演利用
 やワークショップ・研修・会議等にも利用可能
使用例 稽古、ワークショップ、研修等

04 創造活動室B

概要 面積約90㎡。アートスペースでの上演を想定した
 創作活動、稽古等を行う。アートスペースの主舞台
 (アクティグエリア)とほぼ同じ規模、
 ワークショップ・研修・会議等にも利用可能
使用例 稽古、ワークショップ、研修等

05 創造活動室C・D

概要 面積それぞれ約45～50㎡。
 アコースティックな音楽練習室、
 ワークショップ・研修・会議等にも利用可能
使用例 音楽練習、稽古、ワークショップ、研修等

06 創造活動室E・F・G

概要 面積それぞれ約23㎡～29㎡。
 電気楽器を用いた音楽スタジオ
使用例 音楽練習等

07 交流スクエア

概要 市民の自由な文化交流のための空間
使用例 ロビーコンサート、展示会、トークイベント等

08 パントリースペース

概要 簡易な飲食の提供及びさまざまな公演と連動した
 サービスを実施

09 研修室(大・小)

概要 定員(大)約50人(小)約20人、研修、展示会等に
 利用
使用例 研修、展示会等

10 市民活動室

概要 定員約10人、市民団体等の活動室、団体の事務や
 打合せ等を実施
使用例 ワークショップ、研修、会議等

11 メインギャラリー

概要 豊橋駅からのペDESTリアンデッキに接続、施設の
 メイン導入路、デッキとの接続部分に外部対応の
 エレベーターを設置

主ホール



舞台芸術（演劇やダンスなど）の創造と上演に対して良質な劇場環境を実現するため、出演者の熱気や緊張感、生の台詞が客席に自然に伝わることに配慮した親密感のある空間を整備します。

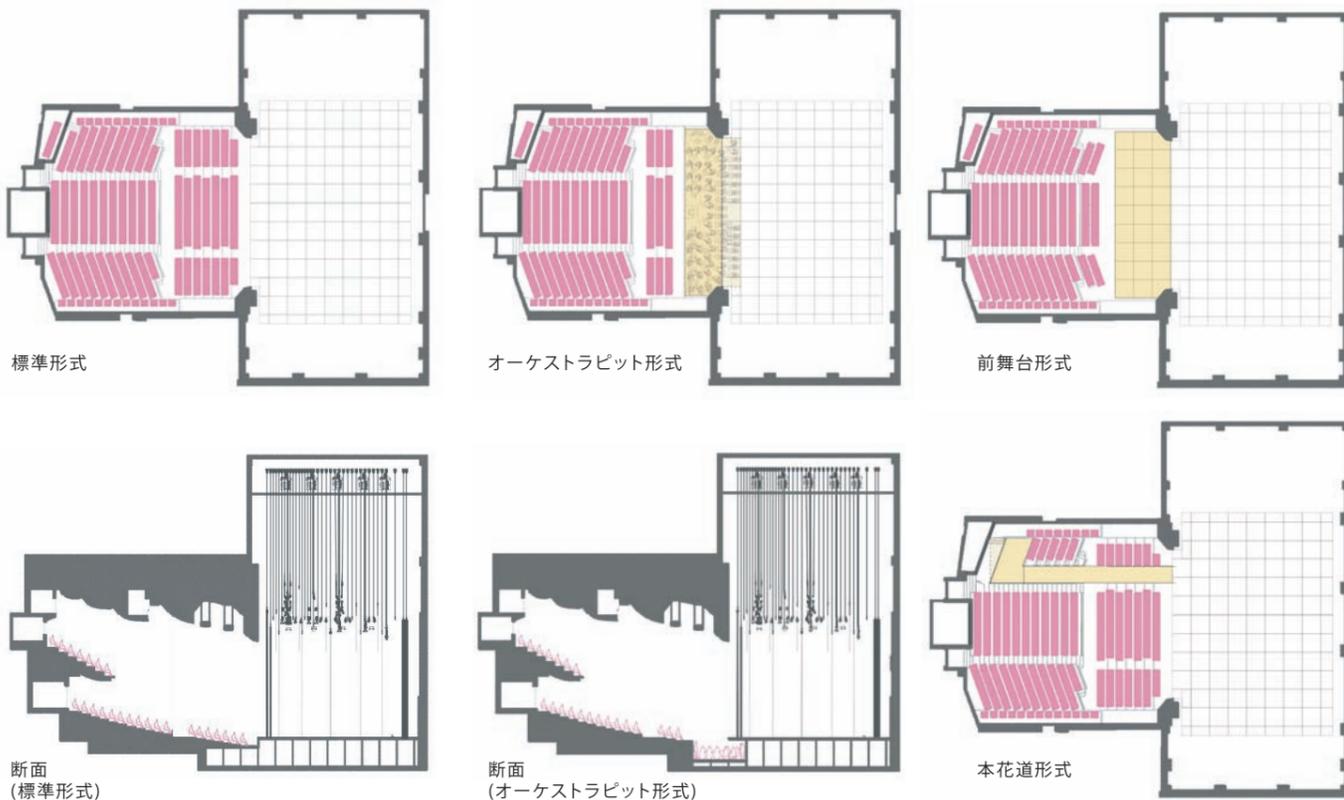
- ◎自由度の高い舞台・客席形状
 - ・幅14.5m、高さ10mのプロセニウム
 - ・主舞台（14.5m×16.4m）には、高さを変える事ができる束立床が設置され、主舞台の任意の位置に切り穴を設ける事ができます。
 - ・舞台と中通路の間の客席床も主舞台と同様の束立床が設置されており、束立床を下げる事でオーケストラピットに、また舞台から中通路までの束立床の高さを舞台と同じとする事で前舞台へと様々に可変できます。本花道、脇花道を設置する事も可能です。
- ◎自由な演出を可能とする舞台機構
 - ・積載荷重1,200kgの可変速吊物バトンを300～450mm間隔で30本配置し、任意の吊物バトンを舞台照明バトンとして使用する事ができます。
 - ・静音型で、昇降速度0.3～90m/分の可変速ウインチを採用します。

- ◎拡張性に富んだ舞台照明
 - ・舞台スノコ上部に設置された、直電源と移動式ケーブルリールにより、任意の吊物バトンにスノコから舞台照明用電源を供給することができます。
 - ・技術ギャラリーに設置したコンセント盤から任意の吊物バトンに舞台照明用電源を供給する事ができます。

- ◎多様な音響演出に対応できる舞台音響
 - ・すべてのウォールスピーカはバトンに吊り込み設置する事で、演出に応じて柔軟に対応できます。

主ホール仕様一覧	
概要	<p>客席 客席780席、立見席18席 *車椅子席設置時: 客席766席、車椅子席6席、立見席18席</p> <p>舞台 舞台開口 幅14.5m×高さ10m 舞台サイズ 幅36m×奥行17.8m 主舞台 幅14.5m×奥行16.4m</p>
舞台機構	引割緞帳、暗転幕、可変速吊物バトン30本、定速吊物バトン3本、大黒幕、 Horizont幕等
舞台照明	電源容量 685kVA (持込電源含む)、固定調光回路 96回路、移動型調光回路 164回路 (合計260回路)、直回路 67回路 (移動型調光器により600回路相当まで拡張可能)、フォロービンスポットライト 2kWクセノン 2台 (持込により4台まで可能)
舞台音響	プロセニウムスピーカ、サイドスピーカ、ウォールスピーカ、シーリングスピーカ、デジタルミキサー、舞台連絡設備、音響調整卓(32モノ+4ステレオ入力、16ミックス+1ステレオ+1モノバス構成、8マトリクス出力)

客席と舞台の利用パターン



アートスペース



ブラックボックス形式の空間に、平土間から擬似的なプロセニウム形式まで、必要に応じて客席と舞台の設定を可変できるようにします。舞台芸術から音楽芸術まで、幅広い文化活動が実現可能な多目的空間でありながら、劇場としての基本機能や利便さも確保します。

- ◎自由な演出を可能とする舞台・客席形状
 - ・主舞台（14.5m×9.1m）の範囲に、高さを変える事ができる束立床を設置します。この部分の一部を可変させる事で、奥行き4間舞台、3間舞台、張出舞台などの舞台設定が可能です。
 - ・200席の移動観覧席は従来よりも揺れにくい物とします。また、座席は肘掛けのないベンチシートタイプとします。このことにより、子供の利用や集客の少ない利用の際にゆとりのある客席利用が可能になります。
 - ・移動観覧席の格納時には、ホール全体を平土間とする事ができ、多目的な利用が可能になります。
- ◎基本形式と自由な形式の両立を目指した舞台機構
 - ・基本となる幕設備を吊り下げるために6台の吊物バトン（昇降）を設備します。
 - ・自在な位置に吊点を移動することができる点吊ホイスを4台設備します。

- ◎様々な利用形態に対応できる舞台照明
 - ・移動型調光器を採用する事により、固定ギャラリーをはじめ任意の位置に舞台照明を設置して、投光する事ができます。

- ◎多様な演出に対応する室内音響
 - ・吸音カーテンを設ける事で、残響時間の可変を実現し、演劇から、気軽な室内楽鑑賞会まで、幅広い用途に対応できる計画とします。
 - ・様々な利用にも対応できるよう、技術ギャラリーに等間隔でコネクタ盤を設置します。

アートスペース仕様一覧	
概要	<p>客席 最大266席(移動観覧席200席) *車椅子席設置時: 最大264席(移動観覧席196席、車椅子席2席)</p> <p>舞台 平土間 縦15.0m×横20.1m 主舞台 幅14.5m×奥行9.1m</p>
舞台機構	吊物バトン6本(うち1本を Horizont幕に使用)、点吊ホイス4台
舞台照明	電源容量 300kVA (持込電源含む)、移動型調光回路 84回路、直回路 32回路 (移動型調光器により200回路相当まで拡張可能)、フォロービンスポットライト 600W HTI 2台
舞台音響	メインスピーカ、サイドスピーカ、ウォールスピーカ、シーリングスピーカ、デジタルミキサー、音響調整卓(32モノ+4ステレオ入力、16ミックス+1ステレオ+1モノバス構成、8マトリクス出力)

客席と舞台の利用パターン

